

2011年06月14日
東北区水産研究所
資源海洋部

東北ブロック沿岸定線観測：2011年5月実施状況

東北ブロック5県（青森県、岩手県、宮城県、福島県、茨城県）では、漁場における海洋環境情報を提供するため、浅海・沿岸・沖合定線（図1）における海洋観測を継続してきましたが、東日本大震災の影響で各県水産関係試験研究機関が甚大な被害を受け（詳細はhttp://tnfri.fra.affrc.go.jp/kaiyo/kaiyoubu/gyokaikyo/shinsai/20110330_kakuken_higai.pdf）、宮城県、福島県では定線海洋観測の実施が厳しい状況となっております。2011年5月は、漁業の再開時の環境情報を提供するため、岩手県、茨城県が自県の調査船を用いて観測を実施するとともに、水産総合研究センターが用船北鳳丸を用いて、宮城県亘理線、福島県塩屋埼線での定線観測を行いました。

これらの水温情報は水温図（図2）としてリアルタイム海況情報提供システム<http://oceaninfo.dc.affrc.go.jp/ShipLAN-HKWeb/frontmap>にて情報提供しております。また、月毎の水温図として<http://tnfri.fra.affrc.go.jp/kaiyo/temp/temp.html>に逐次掲載しておりますのでご参照下さい。

今後も各県水産関係試験研究機関と協力し、漁場での海洋環境情報の提供に努力してまいりますので、漁業の再開、水産業の復興にお役立て下さい。

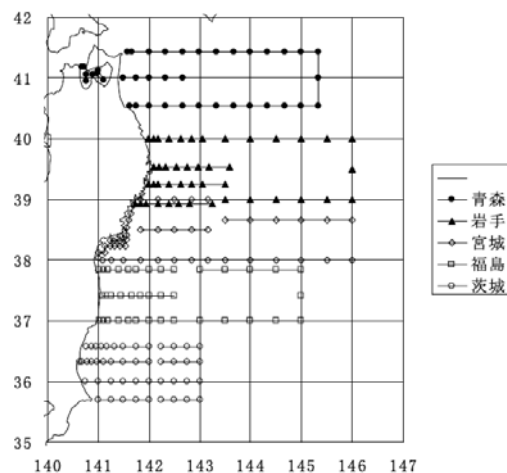


図1. 東北海区の沿岸・沖合・浅海定線の分布

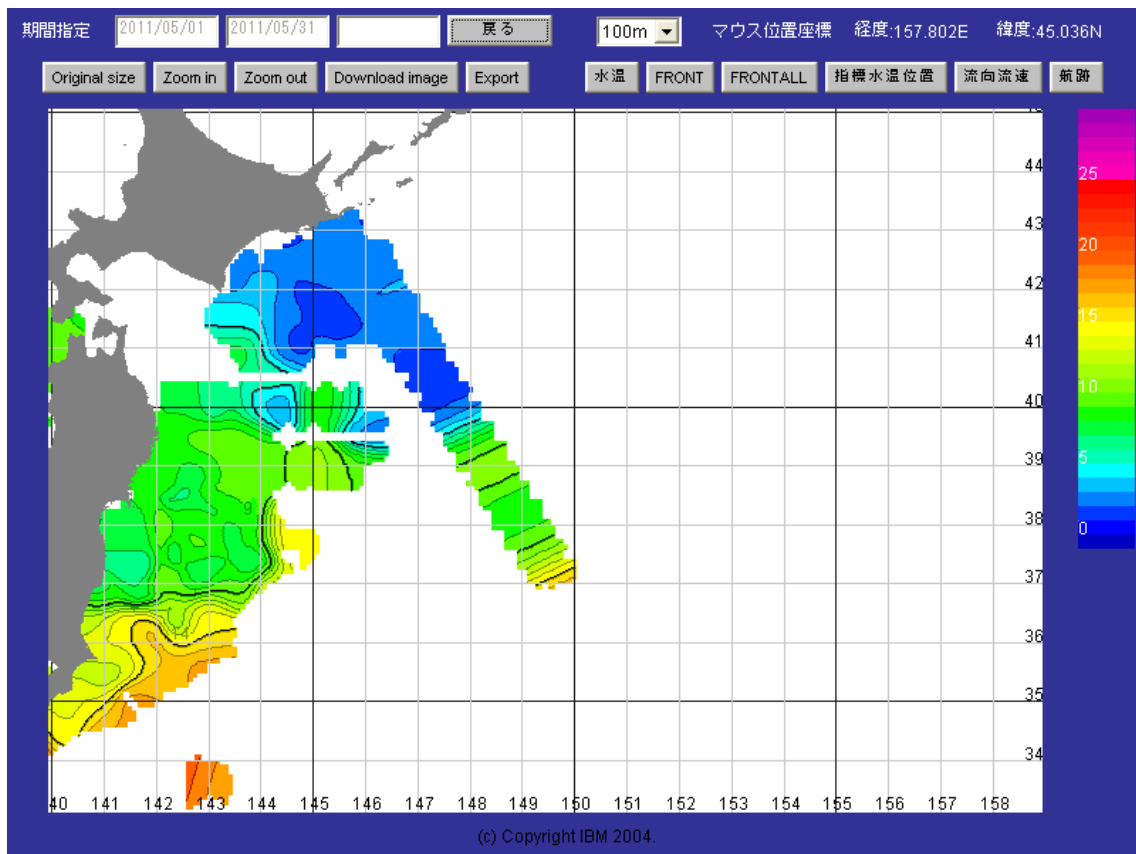


図 2. リアルタイム海況情報提供システムにて出力した
2011年5月1～31日の100m深東北海区水温図。